

交通に関するアンケート（若年層向け）の実施結果について

1

交通に関するアンケート概要

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 8 月

【調査のねらい】

公共交通利用者減少やバス運転士不足等の課題に向けた施策を検討するため、令和 5 年 4 月の子ども基本法の施行や 10 月の地域公共交通活性化再生基本方針の改正を鑑み、**次世代の地域社会を担う若年層の意見を徴収し、計画作成の参考**とする。アンケートを通じて公共交通の課題に触れる「きっかけ」としての効果も期待。

【計画作成で特に考慮する点】

- 小中学生の公共交通機関利用実態
- 小中学生がバス運転士に感じている印象等
- 高校生から子育て世代がバス路線維持に重要と考えていることや期待していること

【調査方法】

- 「きかせて！みんなのいけん」を活用したオンラインアンケート
- 小中学生向けと高校生・若者・子育て世代向けの 2 パターンで実施



2

交通に関するアンケート結果①

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 8 月

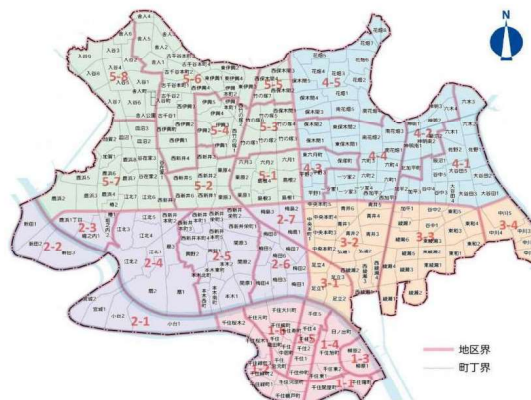
- (1) 実施期間：令和 6 年 5 月 27 日（月）から 6 月 21 日（金）まで
(2) 小中学生向け、高校生・若者・子育て向け世代の 2 パターンで実施
(3) 区内全域から満遍なく **合計 726 件** の回答を得た

小中学生向けアンケート回答数

学年	回答数	割合
小学 1 年生	117	24.48%
小学 2 年生	47	9.83%
小学 3 年生	57	11.92%
小学 4 年生	56	11.72%
小学 5 年生	41	8.58%
小学 6 年生	61	12.76%
中学 1 年生	40	8.37%
中学 2 年生	41	8.58%
中学 3 年生	18	3.77%
合計	478	

地域別回答数（合算）

地域	地域別回答数	割合
1 千住地域	88	12.12%
2 梅田・江北・新田地域	170	23.42%
3 足立・綾瀬・中川地域	148	20.39%
4 六町・花畑・大谷田地域	152	20.94%
5 西新井・竹の塚・舎人地域	168	23.14%
合計	726	



高校生・若者・子育て向け世代アンケート回答数

年代	回答数	割合
高校生	6	2.42%
大学・専門学生	2	0.81%
10代	2	0.81%
20代	9	3.63%
30代	109	43.95%
40代以上	120	48.39%
合計	248	

3

交通に関するアンケート結果②

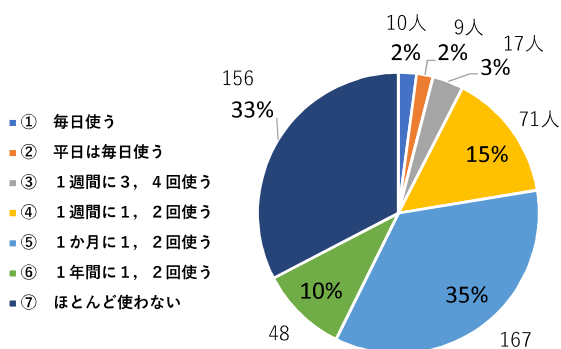
足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 8 月

<小中学生向けアンケート> 小中学生の公共交通機関利用実態

- (1) 小中学生の **1 / 3 はほとんど公共交通を利用することがなく**、利用していると回答したこどもの約半数が月に 1、2 回以下の低頻度
(2) 電車・バスのいずれもひとりで乗る割合は少なく、家族で乗る回答が大半（小中学生だけで出かける際は自転車移動が多いと推測される）

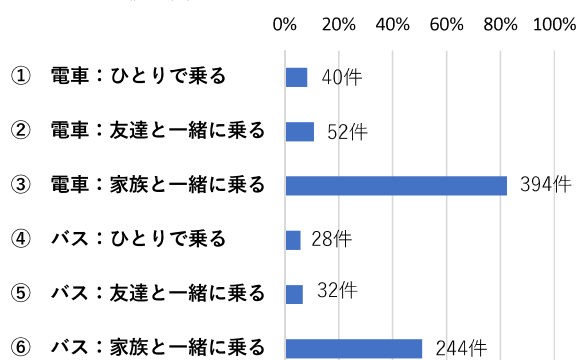
⇒小中学生向けの乗り方講習会等の利用ハードルを下げる施策を検討

問 3 公共交通の利用頻度



回答者数=478人

問 4 電車やバスを誰と利用するか
※複数回答



回答数=810件 回答者数=478人

4

交通に関するアンケート結果③

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 8 月

<小中学生向けアンケート> 将来バスの運転士になりたいと思うか

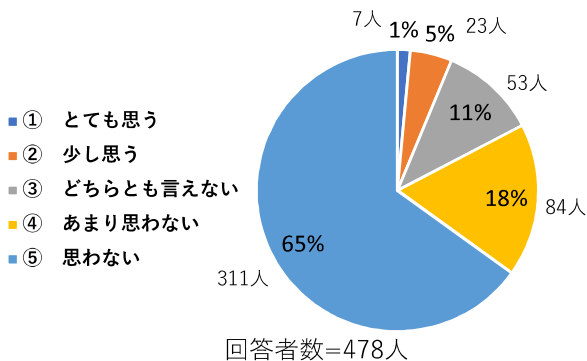
(1) 8 割以上の小中学生が将来バスの運転士にはなりたいたと思わないと回答

(2) その理由として、**待遇面やバスの運転に不安がある、女性のイメージがない**といったものが挙げられた

(3) カスハラ問題が背景と推察される**乗客側も意識を変えるべき**という意見も

⇒バス運転士に対するイメージ向上や職場環境整備、乗客側への啓発等の施策を検討

問 7-1 将来バスの運転士になりたいと思うか



問 7-2 思わない理由

内容	類似件数
運転に不安があるから	31件
他に夢があるから	29件
車酔いするから	20件
女性のイメージがないから	3件
給料が安そう	2件
その他、興味がない等	19件

④⑤の理由回答者数 = 104人

その他、自由意見欄に寄せられた特徴的な回答

小学 5 年生	バスに乗る運転手とお客さんが、仲良くすると良いと思う
小学 3 年生	お客さんが、運転手さんにやさしくするべき、かんしゃのきもちをもつことが大切

5

交通に関するアンケート結果④

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 8 月

<高校生・若者・子育て世代向けアンケート> ルート等検索方法・重要と思う点

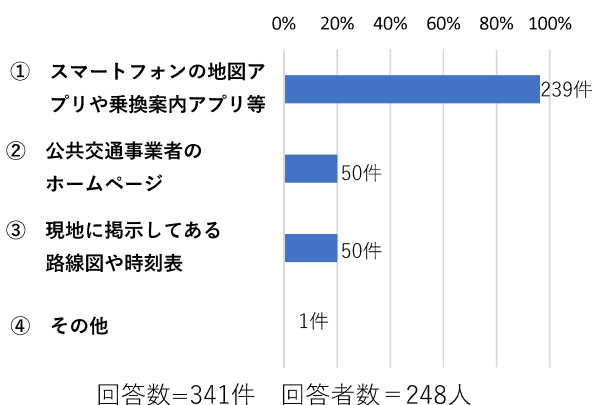
(1) 回答者のほとんどが公共交通機関のルートや時刻表はスマートフォンのアプリで確認している

(2) **バス停の表示やスマホなどで運行情報が簡単に分かるようにすることが重要**だと考えている人の割合が最も多い

⇒バス停留所のデジタル化や情報のオープン化など、利便性が向上する施策を検討

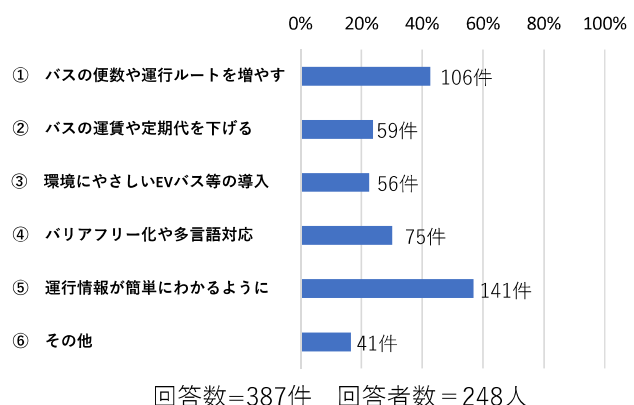
問 8 ルートや時刻表を調べる手段

※複数回答



問 9 バス路線維持に重要と考えること

※複数回答



6